



北太平洋地域の海上保安機関幹部が東京に集結(結果概要)

～「第24回北太平洋海上保安フォーラムサミット」の開催について～

9月23日(月)から26日(木)まで、日本・東京において、北太平洋地域の海上保安機関による長官級会合「第24回北太平洋海上保安フォーラムサミット」を開催し、海上保安庁から瀬口良夫長官が出席しました。

会合では、北太平洋における海上の安全・セキュリティの確保等を目的とした参加国間の連携・協力及び今後の活動等について議論されました。

1. 開催期間・場所

日時：令和6年9月23日(月)から9月26日(木)

場所：ウェスティンホテル東京(東京都目黒区)

2. 参加機関(括弧内は代表)

日本：海上保安庁(瀬口良夫長官)

カナダ：カナダ沿岸警備隊(デレク・モス西部管区副局長)

中国：中国海警局(リユー・ジェン副局長)

韓国：韓国海洋警察庁(キム・ジョンウク庁長)

米国：米国沿岸警備隊(アンドリュー・J・ティアンソン太平洋方面司令官)

3. 結果概要

- ・各国における密輸・密航等の不法取引やセキュリティ対策、自然災害・油流出事故発生時の対応等について、情報交換を実施しました。
- ・北太平洋における公海上の漁業監視パトロールの実施状況について各国から報告があり、今後の実施計画について協議しました。
- ・海上保安大学校教授が「海上保安官のLWB(ライフワークバランス)に関する調査研究」について議論するビジネスランチミーティングを初めて実施しました。
- ・次期ホスト国は、中国となりました。

4. その他

(1) 日韓海上保安当局間長官級協議の実施について

本会合中の9月25日(水)に第20回日韓海上保安当局間長官級協議を実施しました。協議では、最近の両機関による連携・協力状況を評価するとともに、キャンプ・デービッドの精神に基づき、ASEAN及び太平洋島しょ国に対する海上保安能力向上支援について連携・協力していくことなどに合意しました。



各国機関長官級集合写真



ワーキンググループ会合の様子



ビジネスランチミーティングの様子



日韓長官級協議の様子